

白岡市立小中学校の教育に関するアンケート
報告書(概要版)

令和7年9月

1 調査の概要

(1) 調査対象

- 保護者 :市内小・中学校の児童・生徒の保護者
- 教職員 :市立小・中学校に勤務する教職員
- 学校運営協議会 :市内小・中学校の学校運営協議会委員
- 児童 :市内小学校に通学する小学4年生以上の児童
- 生徒 :市内中学校に通学する全生徒
- 未就学児の保護者 :市内幼稚園、保育園に通う未就学児の保護者
- 市民 :上記以外で、市内在住の18歳以上のかた

(2) 調査期間

令和7年(2025年)7月7日(月)～8月1日(金)

(3) 調査方法

- オンライン調査

(4) 配布・回収

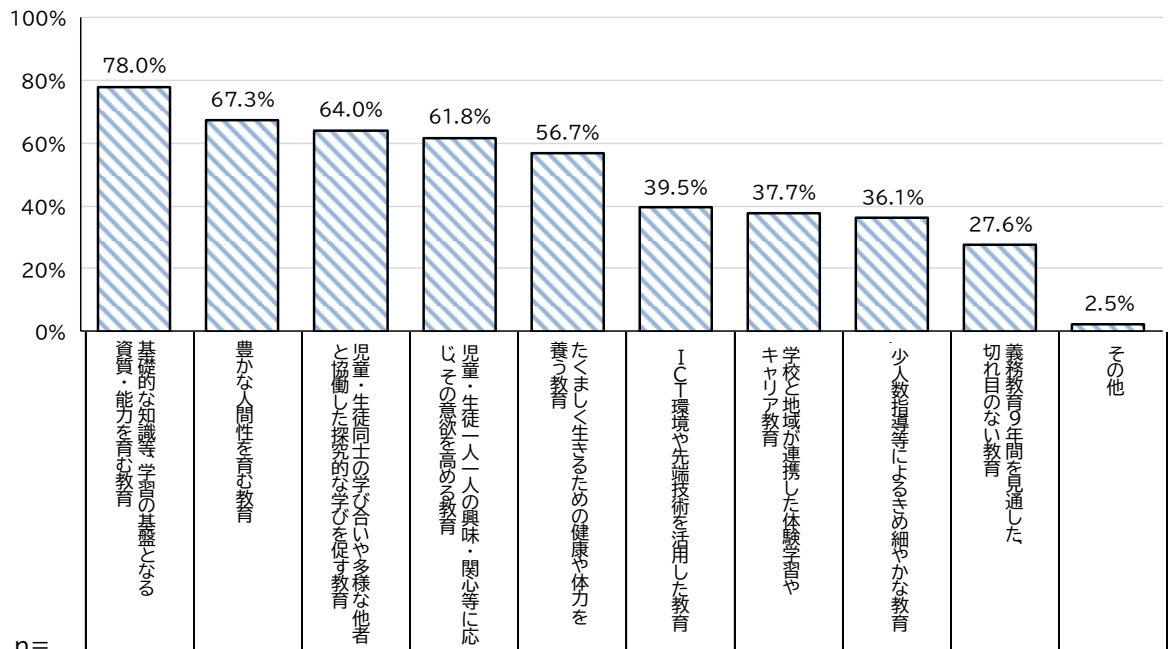
調査対象		配布数	回収数	回収率
保護者	小学校	2,500件	812件	32.5%
	中学校	1,500件	344件	22.9%
教職員	小学校	162件	124件	76.5%
	中学校	101件	72件	71.3%
学校運営協議会	小学校	30件	17件	56.7%
	中学校	20件	11件	55.0%
	小・中学校	25件	15件	60.0%
児童	小4	427件	430件	100.7%
	小5	435件	407件	93.6%
	小6	469件	437件	93.2%
生徒	中1	417件	398件	95.4%
	中2	402件	372件	92.5%
	中3	392件	370件	94.4%
未就学児の保護者		1,700件	421件	24.8%
市民		—	171件	—
合計(市民を除く)		8,580件	4,230件	49.3%

2 主な設問別の回答結果(概要)

次ページ以降に記載

● これからの学校教育で重要だと思うものを選んでください。(いくつでも可)

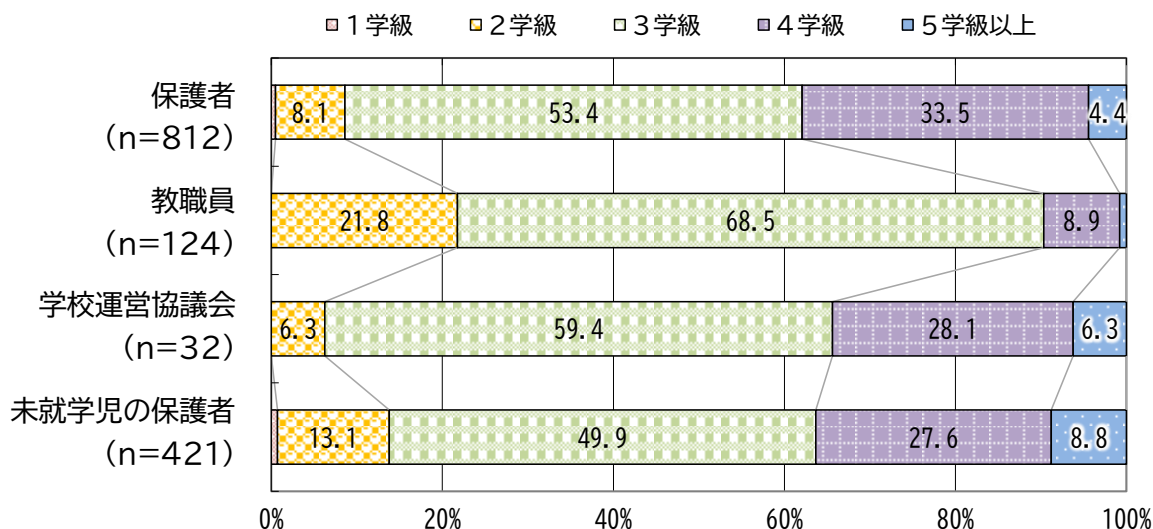
【凡例】全体の回答割合と比べ差が大きい場合、■ (全体+10%) ■ (全体-10%)



		n=	78.0%	67.3%	64.0%	61.8%	56.7%	39.5%	37.7%	36.1%	27.6%	2.5%
全体		1,987	78.0%	67.3%	64.0%	61.8%	56.7%	39.5%	37.7%	36.1%	27.6%	2.5%
保護者	小学校	812	79.2%	67.0%	65.5%	60.7%	56.4%	35.6%	36.5%	33.5%	26.4%	1.6%
	中学校	344	77.0%	61.9%	54.9%	63.1%	49.7%	45.3%	32.3%	39.8%	20.1%	2.3%
教職員	小学校	124	75.8%	77.4%	68.5%	58.9%	57.3%	46.0%	33.9%	54.0%	39.5%	2.4%
	中学校	72	79.2%	68.1%	70.8%	56.9%	58.3%	36.1%	38.9%	48.6%	36.1%	0.0%
学校運営協議会	小学校	17	94.1%	70.6%	82.4%	52.9%	41.2%	41.2%	47.1%	41.2%	35.3%	0.0%
	中学校	11	81.8%	45.5%	72.7%	45.5%	45.5%	63.6%	63.6%	18.2%	45.5%	9.1%
	小・中学校	15	66.7%	46.7%	80.0%	46.7%	60.0%	33.3%	60.0%	13.3%	40.0%	6.7%
未就学児の保護者		421	74.3%	68.4%	63.7%	64.8%	61.0%	39.2%	39.0%	30.6%	25.7%	4.8%
市民		171	83.6%	71.9%	66.1%	63.7%	62.0%	42.1%	49.7%	38.6%	38.6%	2.3%

● 1学年あたり望ましい学級数とその理由

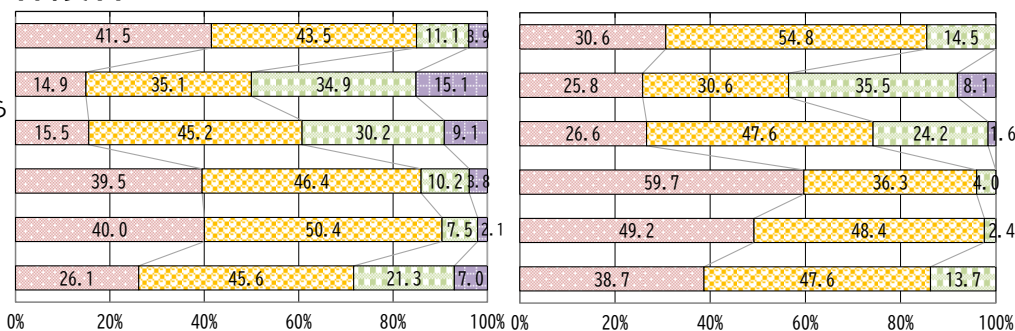
小学校



・保護者 n=812

教職員 n=124

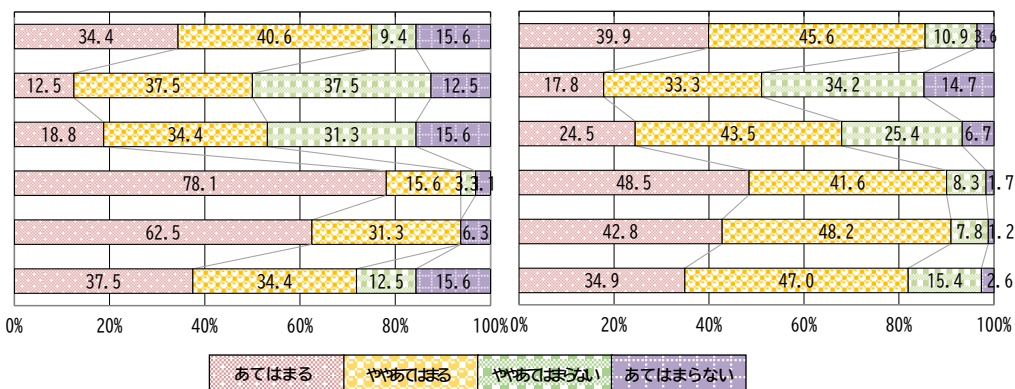
- 一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから
- クラスのメンバーが大きく変わらず、子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- 学年を超えた交流・行事ができるから
- クラス替えができるから
- 多様な価値観に触れる機会があるから
- クラブ活動などの選択の幅が広がるから



・学校運営協議会 n=32

・未就学児の保護者 n=421

- 一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから
- クラスのメンバーが固定され、子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- 学年を超えた交流・行事ができるから
- クラス替えができるから
- 多様な価値観に触れる機会があるから
- クラブ活動などの選択の幅が広がるから



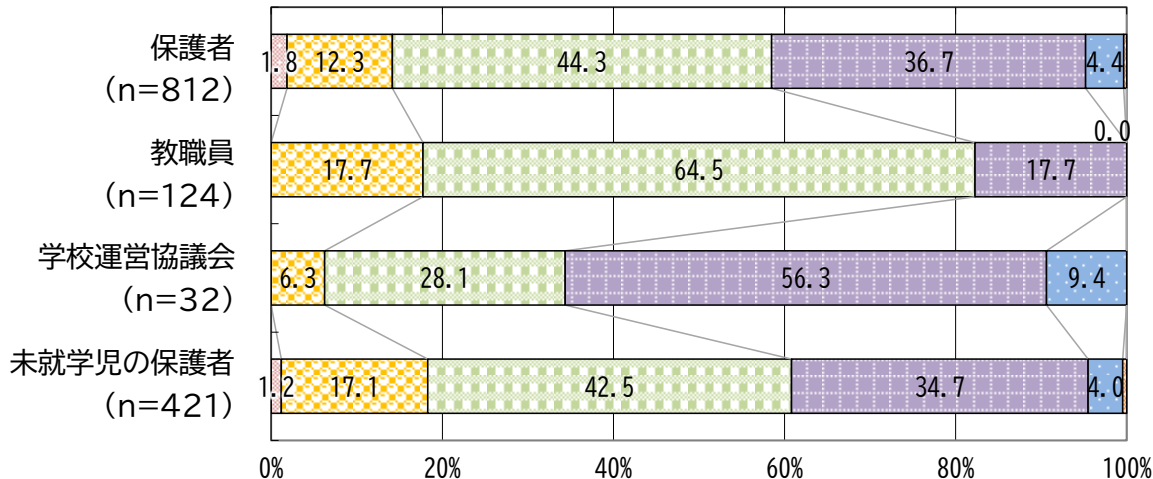
<自由回答より>

- 学級数があれば、多様なトラブル等にも対応が可能な気がするため。(小学校保護者)
- 学級数が多いと運動会やいろんな場面で競うことが出来たり、クラス替えなどで新しい友人を作ることできる。(小学校保護者)

● 1学級あたり望ましい人数とその理由

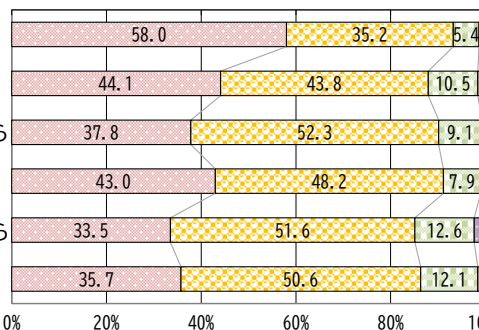
小学校

■ 1～15人 ■ 16～20人 ■ 21～25人 ■ 26～30人 ■ 31～35人 ■ 36人以上

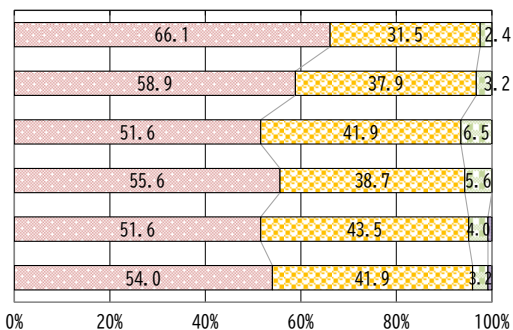


・保護者 n=812

- 一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから
- 発表やグループ活動などで一人ひとりの活躍の機会が多くなるから
- 子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- 少人数学習やグループ学習など多様な学習形態をとることができるから
- 集団の中で切磋琢磨することができるから
- 多様な価値観や意見に触れることができるから

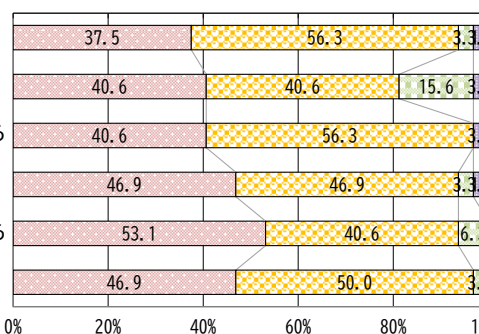


・教職員 n=124

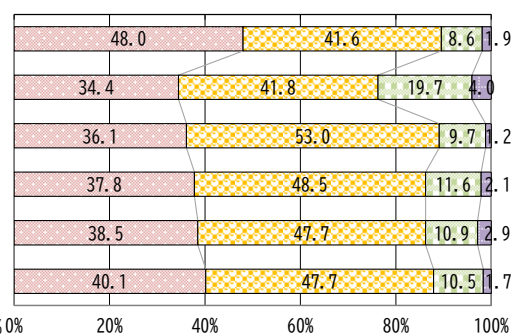


・学校運営協議会 n=32

- 一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから
- 発表やグループ活動などで一人ひとりの活躍の機会が多くなるから
- 子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- 少人数学習やグループ学習など多様な学習形態をとることができるから
- 集団の中で切磋琢磨することができるから
- 多様な価値観や意見に触れることができるから



・未就学児の保護者 n=421



あてはまる
ややあてはまる
ややあてはまらない
あてはまらない

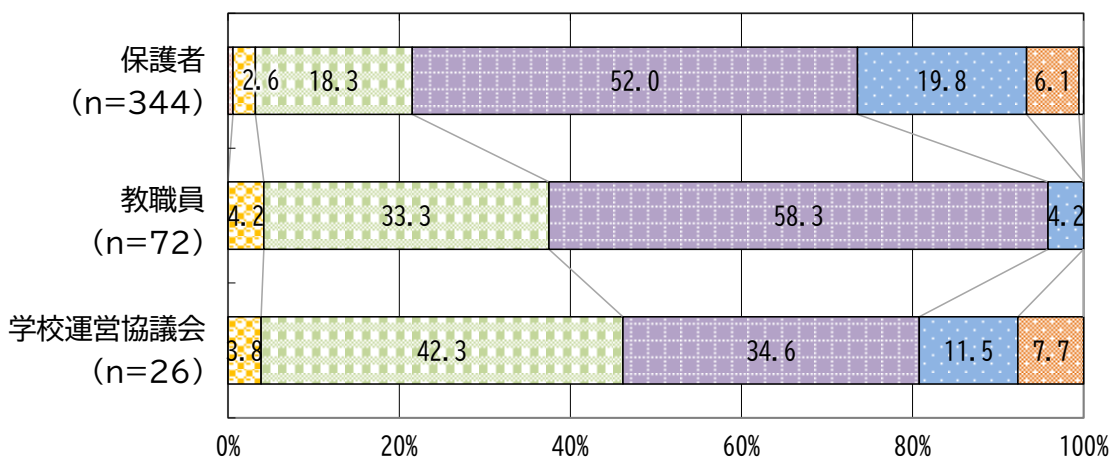
<自由回答より>

- 20人台であれば、先生の負担も多少軽減され、子供達をよりよく見てもらえると思ったから。(小学校保護者)
- 教員が見る一人当たりの人数が減るのは、きめ細やかな指導に繋がる。(小学校教職員)

● 1学年あたり望ましい学級数とその理由

中学校

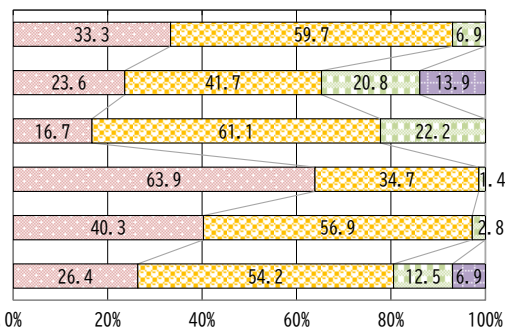
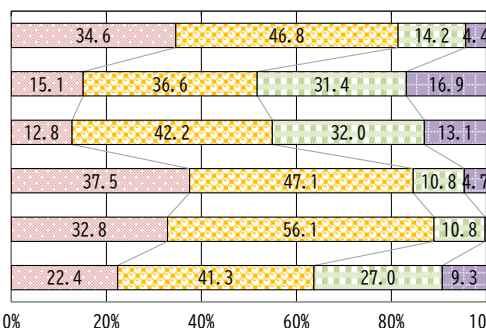
□ 1学級 □ 2学級 □ 3学級 □ 4学級 □ 5学級 □ 6学級 □ 7学級以上



・保護者 n = 344

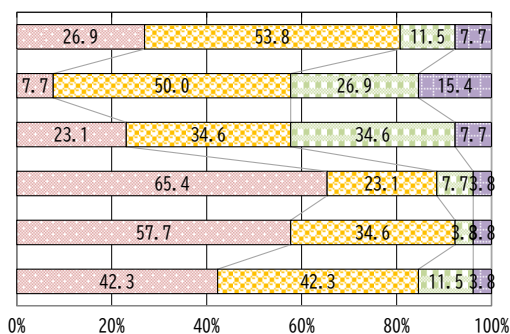
・教職員 n = 72

- (1)一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから
- (2)クラスのメンバーが大きく変わらず、子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- (3)学年を超えた交流・行事ができるから
- (4)クラス替えができるから
- (5)多様な価値観や意見に触れることができるから
- (6)クラブ活動などの選択の幅が広がるから



・学校運営協議会 n = 26

- (1)一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから
- (2)クラスのメンバーが大きく変わらず、子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- (3)学年を超えた交流・行事ができるから
- (4)クラス替えができるから
- (5)多様な価値観や意見に触れることができるから
- (6)クラブ活動などの選択の幅が広がるから



あてはまる ややあてはまる ややあてはまらない あてはまらない

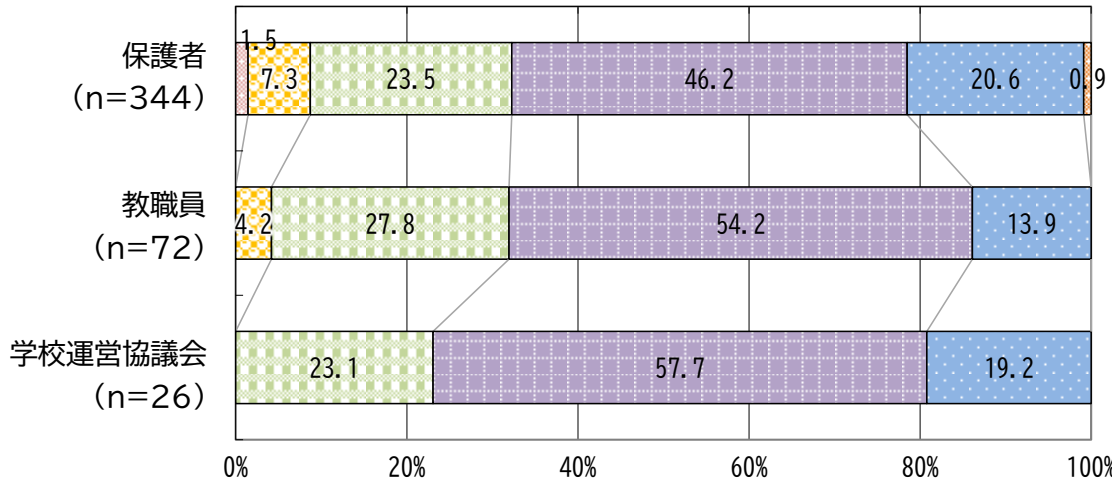
<自由回答より>

- ・実際にクラス替え等でも3クラス以下では、人間関係の問題もあり変化のある学級編成はしにくい印象があります。(中学校教職員)

● 1学級あたり望ましい人数とその理由

中学校

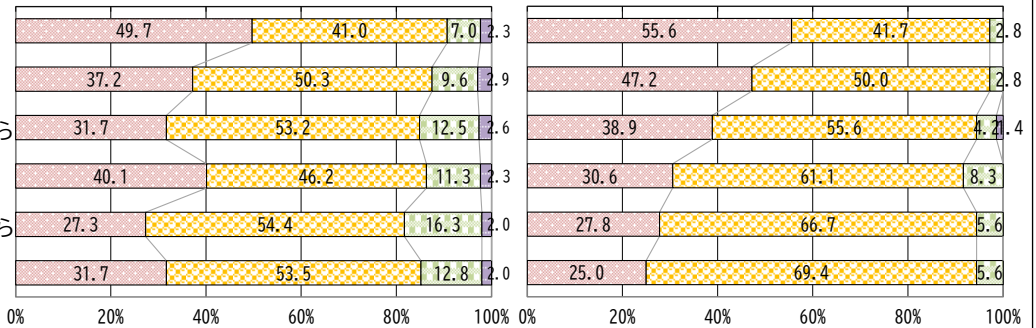
□ 1～15人 □ 16～20人 □ 21～25人 □ 26～30人 □ 31～35人 □ 36人以上



・保護者 n=344

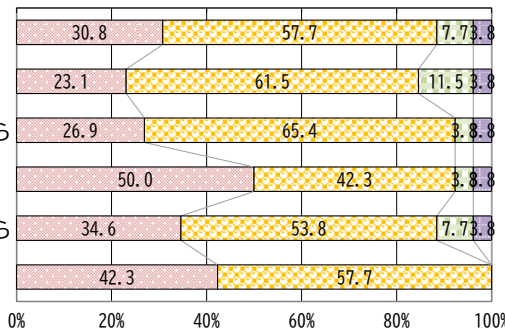
・教職員 n=72

- (1)一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから
- (2)発表やグループ活動などで一人ひとりの活躍の機会が多くなるから
- (3)子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- (4)少人数学習やグループ学習など多様な学習形態をとることができるから
- (5)集団の中で切磋琢磨することができるから
- (6)多様な価値観や意見に触れることができるから



・学校運営協議会 n=26

- (1)一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから
- (2)発表やグループ活動などで一人ひとりの活躍の機会が多くなるから
- (3)子どもたちの人間関係が深まりやすいから
- (4)少人数学習やグループ学習など多様な学習形態をとることができるから
- (5)集団の中で切磋琢磨することができるから
- (6)多様な価値観や意見に触れることができるから



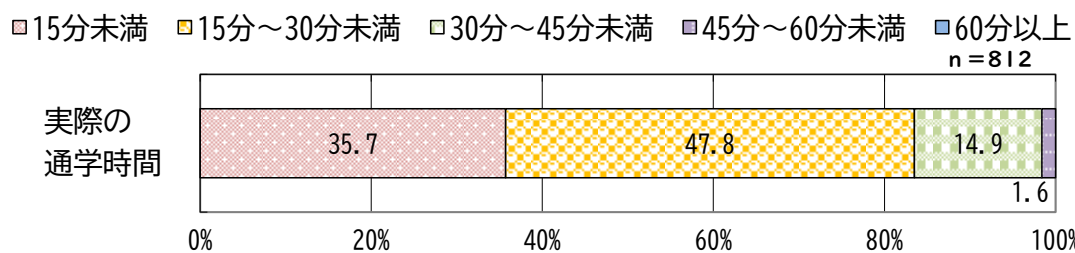
<自由回答より>

あてはまる
ややあてはまる
ややあてはまらない
あてはまらない

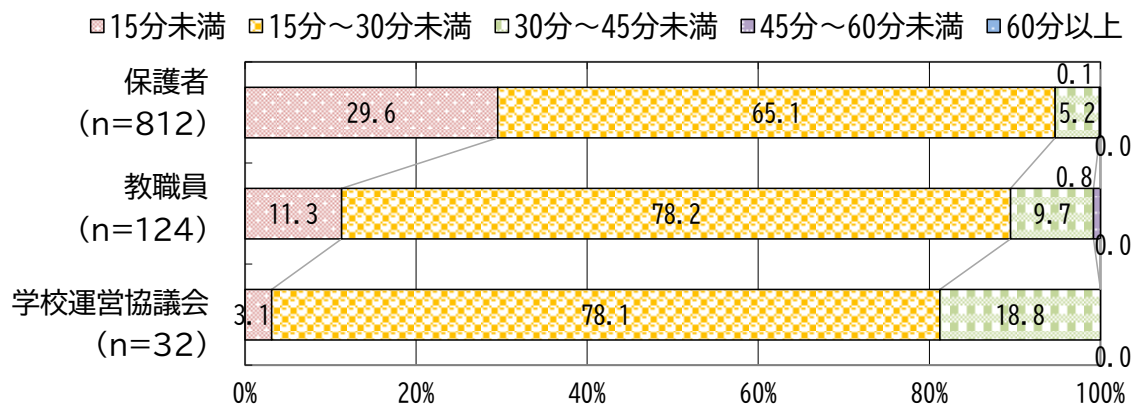
- 人数は多いにこしたことはない。今は少なすぎて考え方も偏ってる。嫌な子がいても無理にその子と一緒にいないといけない。(中学校保護者)
- 35人以上が1つの教室で過ごすことは、生徒のストレスになっている。狭い空間で1日過ごすことのストレスが、学力低下や不登校の問題にも関わっていると考える。中学生だから…ということではなく、人間の心身の健康に着目して、1クラスあたりの人数を検討していく必要を感じる。(中学校教職員)

● 通学時間・望ましい通学時間の許容範囲

小学校



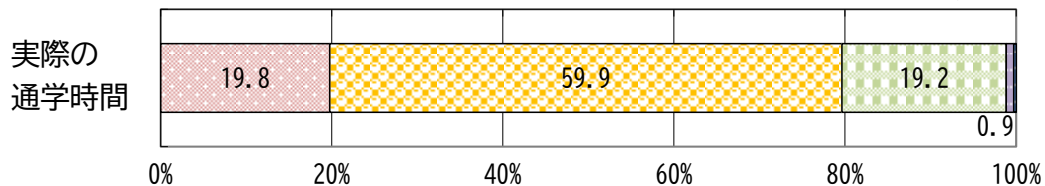
望ましい通学時間



● 通学時間・望ましい通学時間の許容範囲

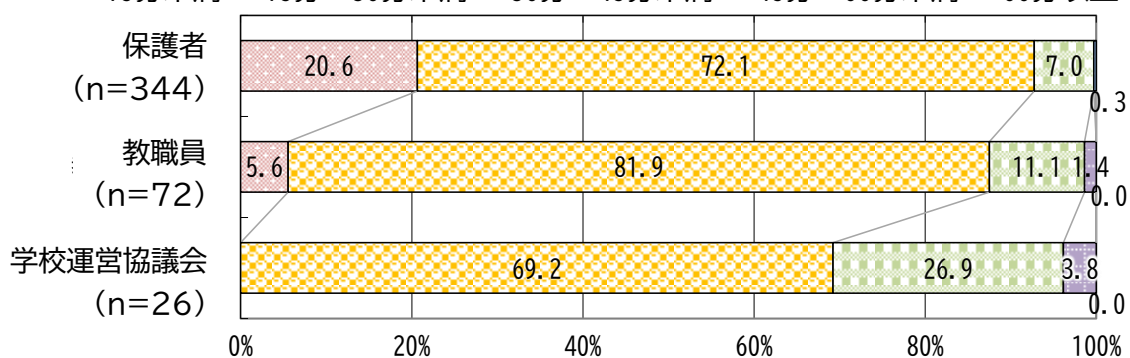
中学校

□ 15分未満 □ 15分～30分未満 □ 30分～45分未満 □ 45分～60分未満 □ 60分以上
n = 344



望ましい通学時間

□ 15分未満 □ 15分～30分未満 □ 30分～45分未満 □ 45分～60分未満 □ 60分以上

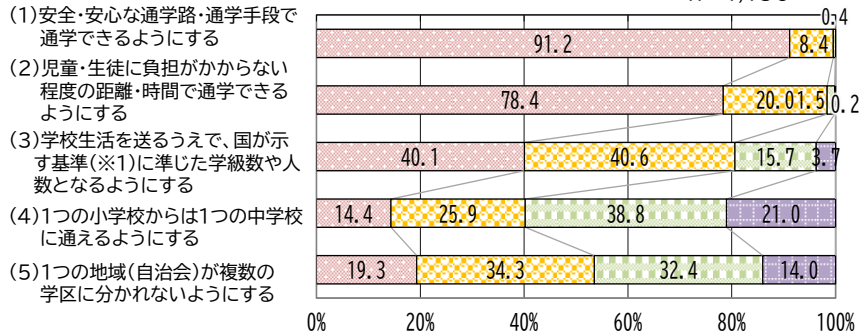


● 学区設定で重要だと思う項目

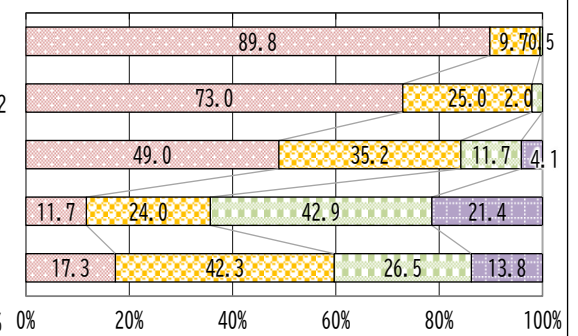
小・中学校



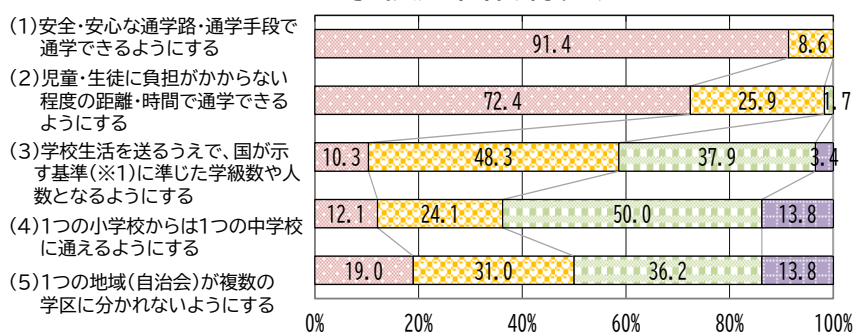
・保護者 n=1,156



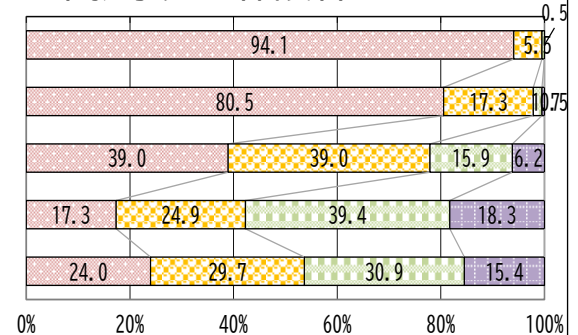
・教職員 n=196



・学校運営協議会 n=58



・未就学児の保護者 n=421



※1 学校教育法施行規則第41条により「小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。ただし、地域の実態その他により特別の事情のあるときは、この限りでない」とされ、中学校についても、同規則79条により準用されるものとなっています。

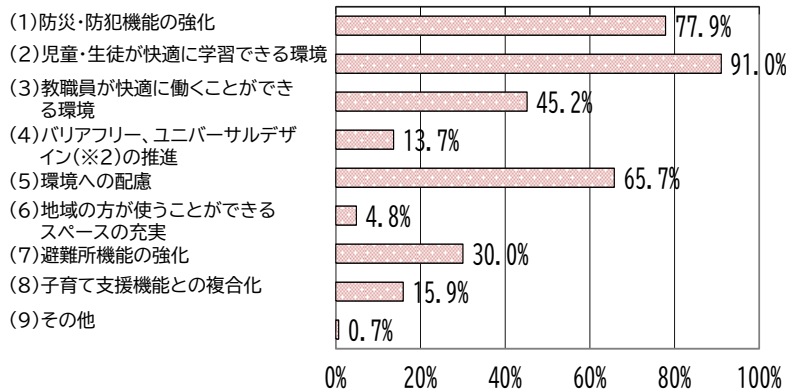
<自由回答より>

- ・ 40年前と違い、酷暑になり1番暑い時間に帰らせるのは生死にかかわる。スクールバスで通えるようになれば学区を超えて通えるようになると思う。(小学校保護者)
- ・ 学区にこだわらず、1番近い小学校に通うことができるようにするべき。(小学校保護者)
- ・ 危険な暑さ、ゲリラ雷雨など、命の危険があるにも関わらず、多くの生徒がかなりの距離を徒歩で通うことに危険を感じます。もっと柔軟な対応を早急に決めていただきたい。(中学校保護者)
- ・ 学区については、保護者・児童の意思決定が重要だと思います。(小学校教職員)
- ・ 学区の設定そのものに疑問がある。学区外の学校を選択できてよいと思う。(未就学児の保護者)

● これからの学校施設で重要だと思う機能(3つまで)

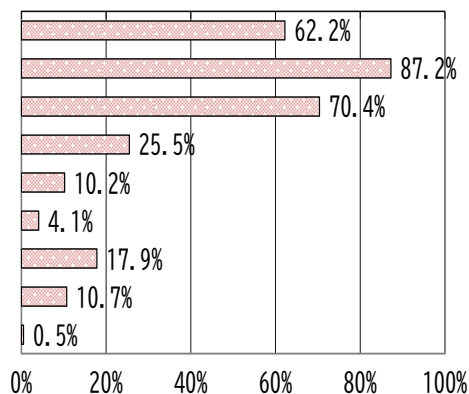
・保護者

n=1,156



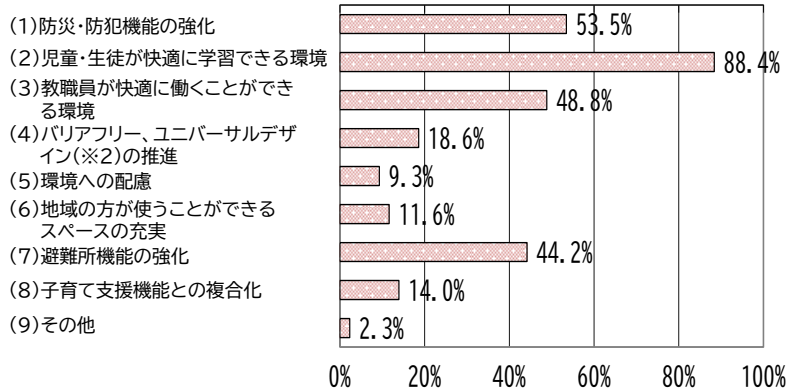
・教職員

n=196



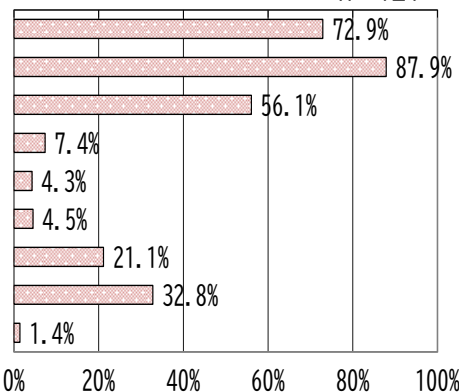
・学校運営協議会

n=43



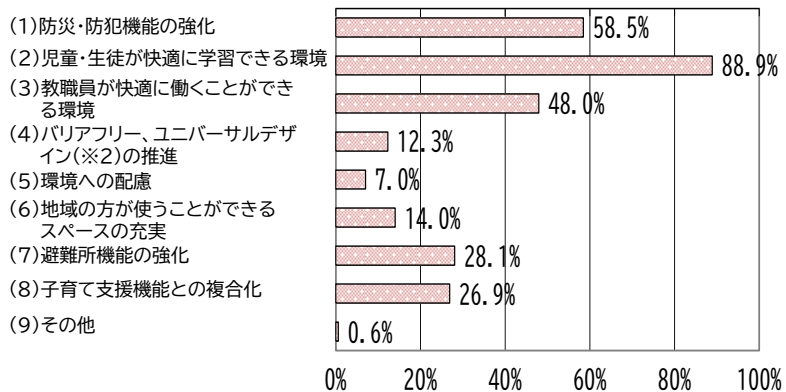
・未就学児の保護者

n=421



・市民

n=171



<自由回答より>

- ・ 他市他県では、学童以外に放課後の児童の生活をサポートする事業がある。白岡市は保育園の待機児童も多いし、学童以外のサポートがなく改善してほしい。また、6月から猛暑でただでさえ長い通学路がとても心配である。夏休みの時期をずらすとかスクールバスを出すとか改善してほしい。(小学校保護者)
- ・ 防犯カメラと給水所の設置。体育館の空調設備強化。(小学校保護者)

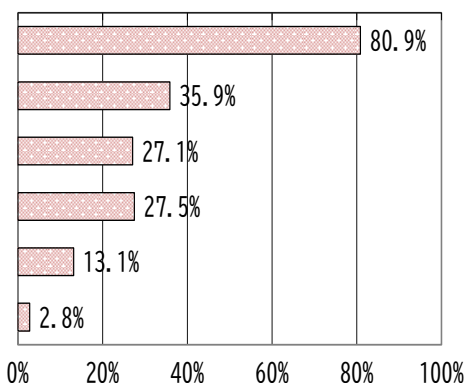
※2 ユニバーサルデザイン

年齢や障害の有無などに関わらず、できるだけ多くの人々が利用できるようデザインすること。

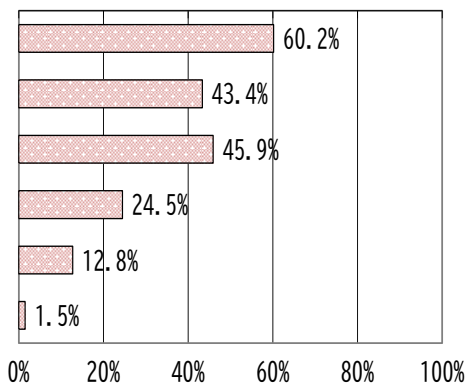
● 学校施設の老朽化により特に心配なこと(2つまで)

・保護者 n=1,156

- (1)災害発生時の児童・生徒の安全確保が心配である
- (2)施設が建設当時の考え方で設計されているため、現在の児童・生徒の教育・生活環境に合わない
- (3)雨漏りや設備故障が発生し、学校生活に支障をきたす
- (4)災害時、安全面等から避難所として使用しづらい
- (5)校舎が古いことにより児童・生徒の登校意欲が湧かなくなる可能性がある
- (6)その他

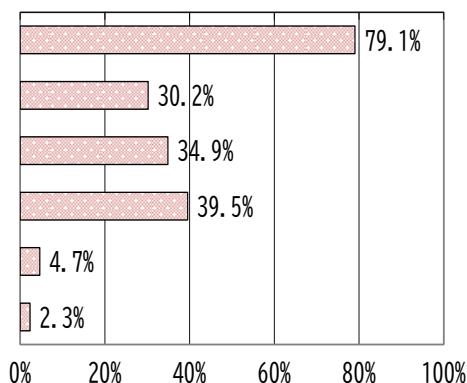


・教職員 n=196

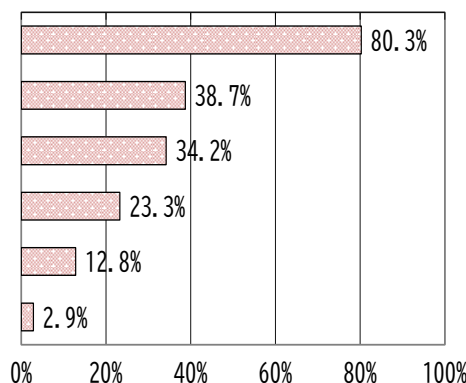


・学校運営協議会 n=43

- (1)災害発生時の児童・生徒の安全確保が心配である。
- (2)施設が建設当時の考え方で設計されているため、現在の児童・生徒の教育・生活環境に合わない。
- (3)雨漏りや設備故障が発生し、学校生活に支障をきたす。
- (4)災害時、安全面等から避難所として使用しづらい。
- (5)校舎が古いことにより児童・生徒の登校意欲が湧かなくなる可能性がある。
- (6)その他

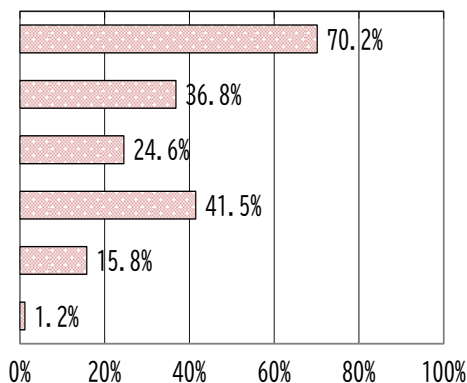


・未就学児の保護者 n=421



・市民 n=171

- (1)災害発生時の児童・生徒の安全確保が心配である。
- (2)施設が建設当時の考え方で設計されているため、現在の児童・生徒の教育・生活環境に合わない。
- (3)雨漏りや設備故障が発生し、学校生活に支障をきたす。
- (4)災害時、安全面等から避難所として使用しづらい。
- (5)校舎が古いことにより児童・生徒の登校意欲が湧かなくなる可能性がある。
- (6)その他

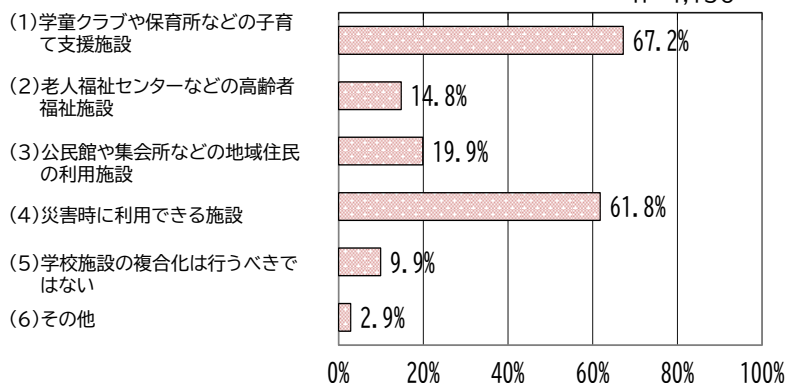


<自由回答より>

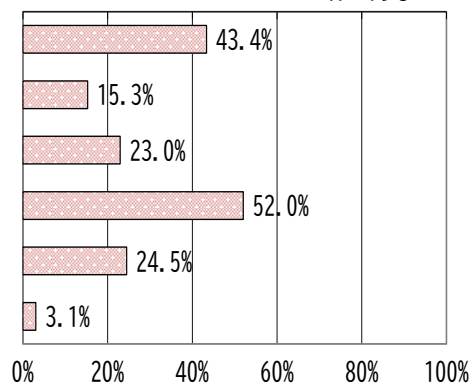
- ・ お手洗いや手洗い場の老朽化が酷く衛生面が気になる。(小学校保護者)
- ・ 設備が古いせいか、水道が場所によってすごく鉄の味がして困ると聞いた(中学校保護者)

● 学校施設の複合化について(いくつでも)

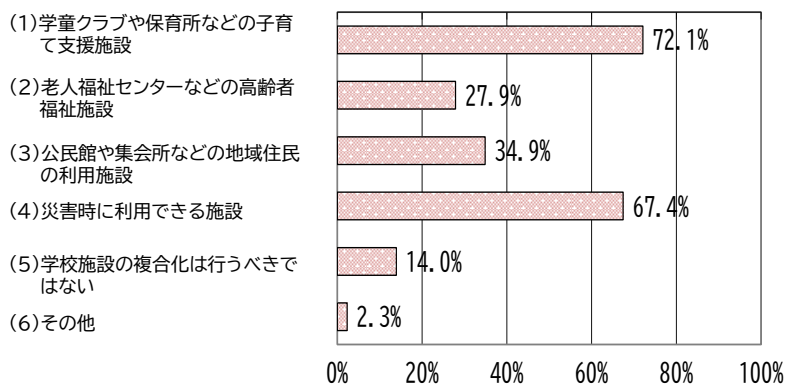
・保護者 n=1,156



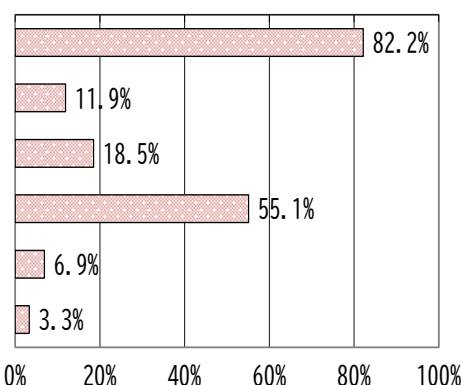
・教職員 n=196



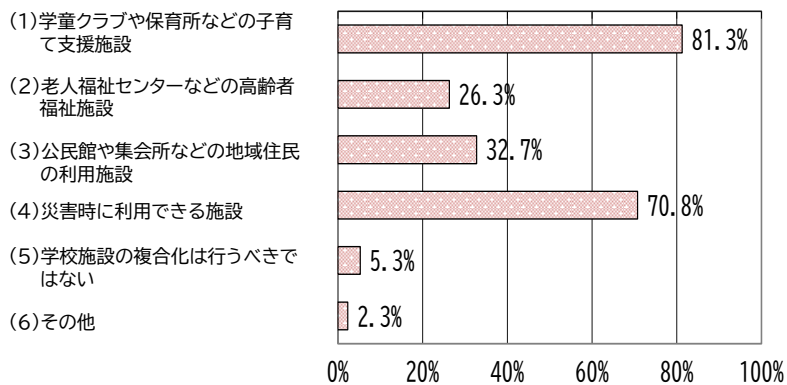
・学校運営協議会 n=43



・未就学児の保護者 n=421



・市民 n=171



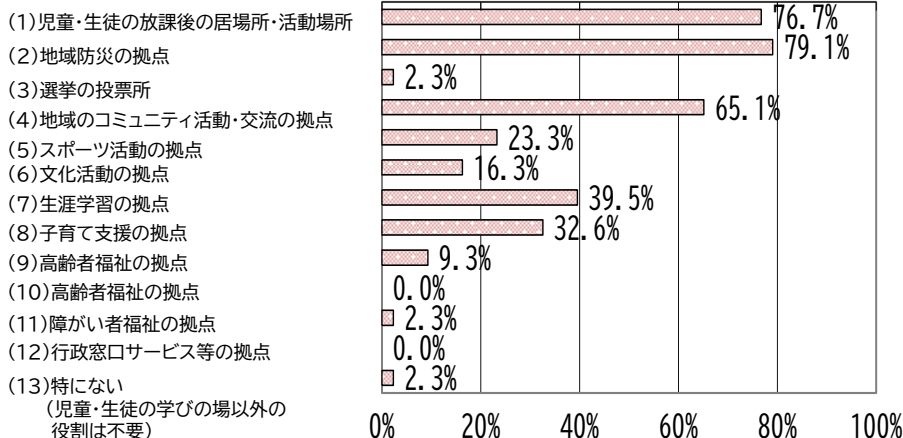
<自由回答より>

- ・ プログラミング教室や英会話教室、スポーツ教室などの活動施設。(小学校保護者)
- ・ 学童クラブの複合はわかるのですが、児童と関係の無い不特定多数の人に利用させるのは防犯上の管理が適切に実施できるのかが疑問です。(小学校保護者)
- ・ 年齢関係なくいつでも使える自習室が学校に行く距離にあったらいい。(中学校保護者)

●小・中学校が担う地域における活動拠点としての役割で、今後、特に重要だと考えるもの(いくつでも)

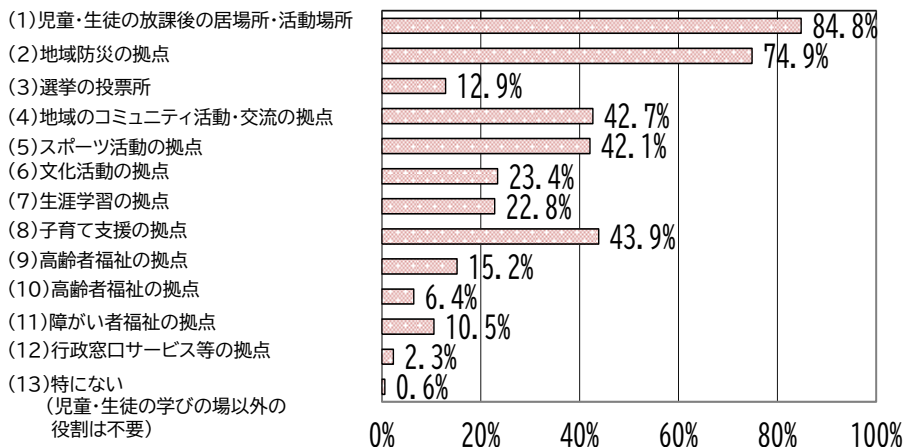
・学校運営協議会

n=43



・市民

n=171

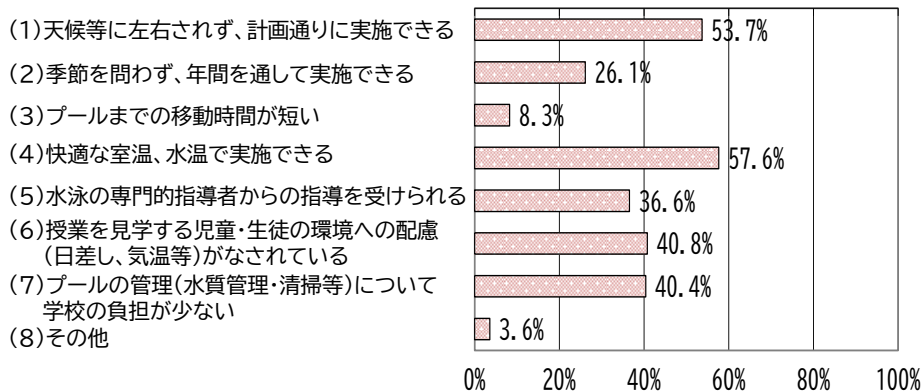


<自由回答より>

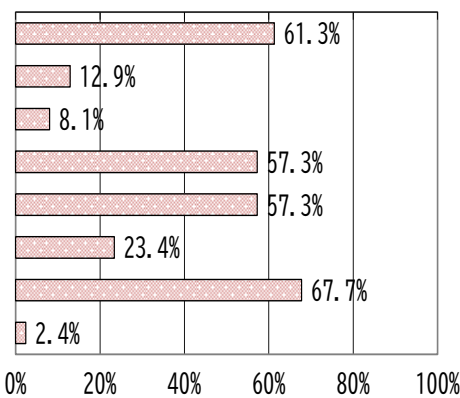
- ・ 通学路、生活道路の安全整備(市民)

● 授業で使用するプール施設等について、特に重要だと思うもの(3つまで)

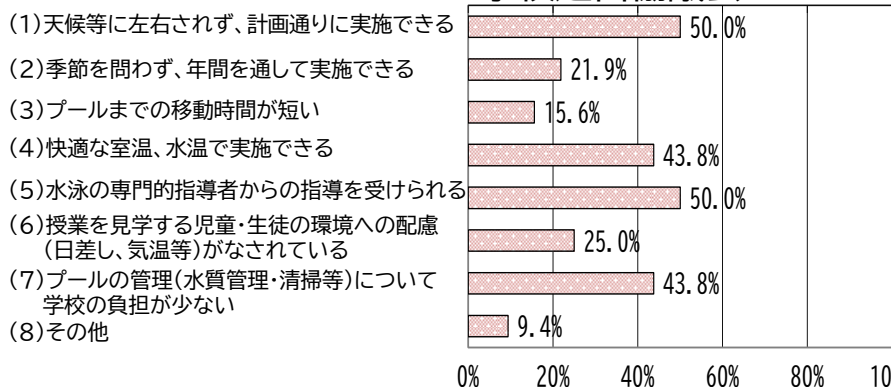
・保護者 n=812



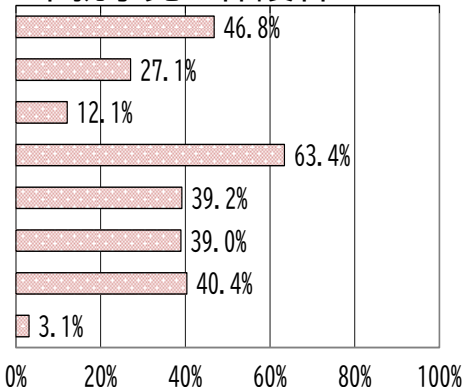
・教職員 n=124



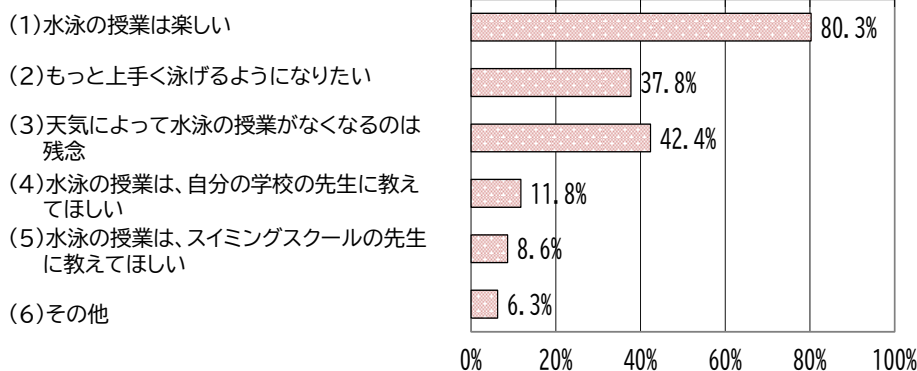
・学校運営協議会 n=32



・未就学児の保護者 n=421



・小学校 n=1,274

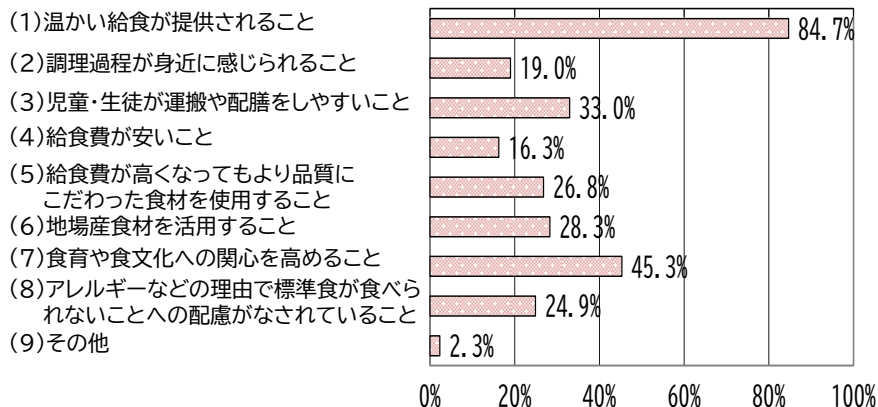


<自由回答より>

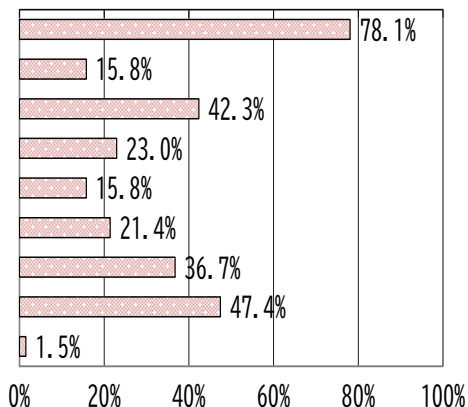
- ・ プール指導は安全面、施設面の管理と費用対効果及び教育的効果が見合わないため不要だと思います。(小学校保護者)
- ・ 防災用に使用する水として必要。出身地では、消防の水難訓練施設としても使用していました。(小学校保護者)
- ・ 今年は特に日中の高温による活動の中止が頻繁にありました。快適とまではいかなくとも、活動が可能な気温で実施できる施設を利用できれば良いと思います。(小学校教職員)

● 学校給食の提供について、特に重要だと思うもの(3つまで) 小・中学校

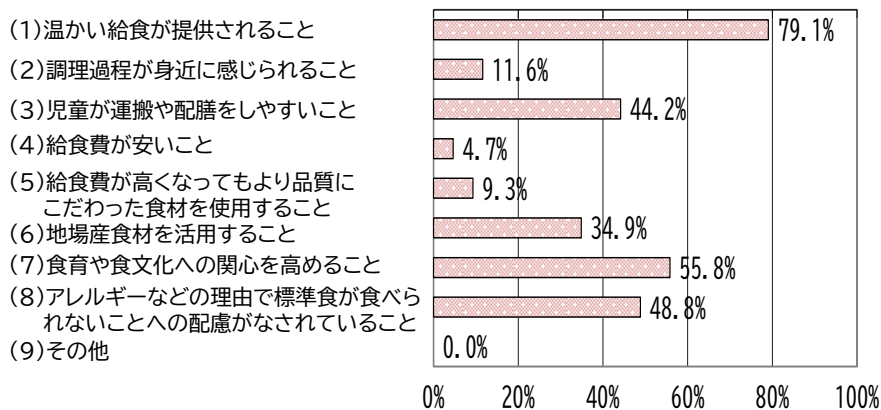
・保護者 n=1,156



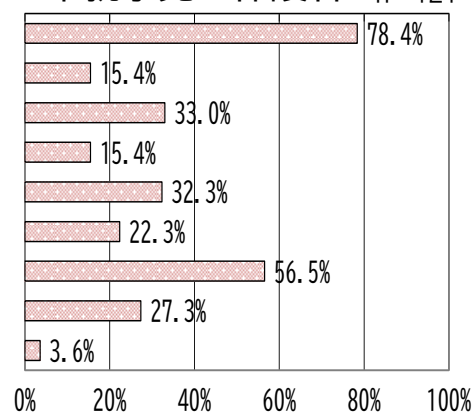
・教職員 n=196



・学校運営協議会 n=43



・未就学児の保護者 n=421



<自由回答より>

- ・ 給食費が高くなっても、見た目、量ともに大人がみてもみずばらしくならぬようにしてほしいというのが本音です。(小学校保護者)
- ・ 品数が少なすぎる。量が足りない。(小学校保護者)
- ・ 年齢や運動量に合った適正な量とカロリー(中学校保護者)
- ・ 給食費を据え置きにして量を減らすのはやめてほしい。給食費を上げてでも質と量は確保してほしい。(小学校教職員)
- ・ 栄養バランスのとれた給食がとれること(未就学児の保護者)
- ・ 校内での調理が一番ありがたいです。個人的に給食センターのごはんにより印象がありません。(未就学児の保護者)